

## 平成21年度局配分枠予算について

総合企画局

### 1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

限られた局配分枠予算編成にあっては、未来まちづくり推進枠予算との整合を図りながら、事業効果や社会情勢の変化に着目し、事務事業の見直しや一層の経費削減を進め、選択と集中によるメリハリの効いた予算編成を行った。

特に、①都市経営の視点に立つ政策の企画推進、②国家戦略としての京都創生の推進、③市民参加の推進及び市民と行政との「共汗」による市政運営の仕組みづくり、④「大学のまち京都・学生のまち京都」を生かすまちづくり、⑤市政情報の積極的な提供、⑥地球温暖化対策の推進、⑦情報化の推進の7点を重点方針とし、これらを着実に推進するための諸事業に予算を優先的に配分した。

### 2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

#### <新規事業>

「古典の日」記念事業の推進	5,000千円
市民や産学とも共汗して市政課題を研究・実践するチームの創設	9,500千円
「輝く学生応援プロジェクト」及び「学生の活動拠点」の創設に向けた検討	1,000千円
「京都市民環境ファンド」の運営	1,000千円
「KYOTO地球環境の殿堂」(仮称)の設立	3,000千円

#### <充実事業>

大学のまち交流センター管理運営	全体事業費	180,447千円
(大学のまち交流センターの設備更新)	(うち充実分)	10,000千円)